

セブン銀行「売上入金サービス」 & まいどソリューションズ 「MAIDO SYSTEM」の連携イメージ

人手不足でも大丈夫！
少数経営にピッタリ！

「外食向け」売上金管理最新情報

セブン銀行「売上入金サービス」

まいどソリューションズ「MAIDO SYSTEM」

MAIDO SYSTEM × セブン銀行 ATM

全国に2万3800台以上あるセブン銀行ATMを使ったことがある方も多いだろう。今このATMを使った法人向けのサービスが注目を集めている。これは、外食店で毎日発生する売上金を銀行窓口や夜間金庫を使わずとも、セブン銀行ATMと今使っているPOSレジで入金管理ができるサービスである。2017年9月、セブン銀行がまいどソリューションズと業務提携し、利便性が格段にアップした。最新情報をチェックしてみよう。

Point
セブン銀行「売上入金サービス」は、ここがポイント！

① 安全
明るい店内で安全・安心

② かんたん
選択ボタンは1つ。だからカンタン！

③ わかりやすい
ATMに入金した金額と金種を明記。エビデンスになる！

Point
本部側の管理もシンプルに！

即時に1つの口座へ集中。

ご利用企業名義
セブン銀行口座
取引先等
メインバンク口座

1つの口座で全店の入金を集中管理できるのね！

1日目

レジ締め → まいどシステム入力 → 釣り銭格納 → ATM入金

2日目

システム確認 → 釣り銭搭載 → レジ締め → まいどシステム入力 → 釣り銭格納 → ATM入金

入金		出金	
科目	金額	科目	金額
フード	62,700	現金仕入	500
ドリンク	32,800	消耗品	500
		セブン銀行入金	94,000
入金合計	95,500	出金合計	95,000

前日繰越金 100,000 + 入金合計 95,500 = 出金合計 95,000 = 翌日繰越金 100,500

約5分かかんたん 日報入力

小銭は翌日くりこし

① 本部へ報告

② 本部口座へ即時入金

「①営業店からの報告金額」と「②ATM入金額」を突き合わせるだけで、違算が出ておらずに済むから、とっても楽になったわ。

今使っているPOSレジのまま、硬貨繰越もできるんだ。ちゃんと記録してくれるから安心！これなら、両替で銀行に行く回数も減って店を離れる回数も減るかもしれないからいいな。

経営者

経理担当者

セブン銀行ATMはすでに全国に2万3800台以上設置していますが、今後3年の間にさらに約3000台の増設を計画しています。深夜や早朝に売上金の入金をしなくてはならない外食店様にとって、セブン・イレブンを中心に設置してあるセブン銀行ATMは安全性が高く、誰でも安心してご利用いただけます。また、操作がシンプルでどなたでも使っていたいただけるのが、セブン銀行の「売上入金サービス」です。

例えば、店長様がお休みの日であっても、代わりに任せられた従業員様が操作に戸惑われることはないでしょう。入金後のご利用明細書には金種までプリントされるので、入金明細をすぐにチェックすることが可能です。この明細書は、本部側では店舗の入金実績のエビデンスともなりますので安心です。多店舗化される際にも、売上金を金融機関ごとに確認、集計するなど従来の本部の面倒な経理作業は不要になります。店長様や本部の大きな負担になる売上金の入金管理業務に対し、明快で安全な「しくみ」を導入できれば、店舗運営だけでなく本部の店舗マネジメント力も向上するはずですよ。外食企業様のさらなる発展に向け、セブン銀行「売上入金サービス」の導入をぜひご検討いただければと思います。

業務効率化で、外食企業様の発展を支援致します

セブン銀行 法人営業部長 伊藤 浩太郎氏

外食店の成長のためには、売上金の入金・管理が重要だと思えます。当社はローコストのクラウド売上管理システムやPOSレジアプリを提供しており、多店舗化を図る経営者とお付き合いをさせていただいていますが、10店舗後で壁にぶつかるとは思いますが、その原因の一つが売上管理です。店舗毎に異なった方法で売上金を入金・回収したり、人が全店を回って集金する方法では、店が増えれば増えるほど手間と経費が増え、生産性は悪化します。その点、全国に多数展開するATMで入金するセブン銀行の「売上入金サービス」ならこれらの負担がなくなり、かつ安全・簡単・確実に。入金した翌日には各店の売上金の入金状況や集計をインターネットバンキングで確認することもできます。売上金の硬貨分は繰越になりますが、当社のシステムを使えば金額記録を残すことができますし、現場としても繰越硬貨が釣銭に使えるので、結果的に両替の負担が減るといったメリットがあります。とくに、近隣に銀行のない郊外ロードサイド立地では非常に便利です。当社とセブン銀行の両サービスをぜひ導入していただき、多店舗化に勢いをつけて頂きたいと思えます。

当社のPOSシステムがより便利なサービスを実現します

まいどソリューションズ(株) 営業グループマネージャー 大川 正太郎氏

外 食店のレジ締めは、深夜や早朝となるのが普通であるため、安全で確実な売上金の回収・入金には難しい問題である。夜間金庫は取扱金融機関が減少しているだけでなく、手数料も上昇傾向にある。警備会社などによる集配金サービスも、コスト面から中小規模店には利用できないのが実状だ。また、店の金庫に一時的に保管し、翌日銀行に入金するという管理方法は、安全面において大きな問題があるだけでなく、近隣に取引銀行の支店やATMがなければ、そこまでの往復や順番待ちなどに時間がかかるため、営業時間中に本来の業務に集中できなかつたり、人件費負担につながってしまう。

これらの外食店における売上金の回収・入金に関する問題を一気に解決するのが、セブン銀行の「売上入金サービス」である。「売上入金サービス」の利用は簡単で、申込後に送付される入金専用カードを使って、日々の売上金をセブン銀行ATMに入金するだけ。原則24時間365日、都合の良い時間に入金ができ、操作も簡単だ。①入金専用カードを挿入、②画面に表示された預入れボタンを押下、③紙幣を投入、「確認」ボタンを押下、④ご利用明細書を受け取り完了。入金にかかる時間は30秒程度である。

さらにこのサービスは、資金集中管理機能が、多箇所の入金を一括管理できる特徴がある。具体的には、複数店から入金された売上金が、即時に1つのセブン銀行口座に集中し、口座に付随するEBサービスで、残高照会・入金明細照会、メインバンクや取引先への振込などができるものだ。通常は、各店が地域毎に使いやすい金融機関を利用するが、結果として本部側の管理が面倒になるといった事態が起こりがちだ。しかし、セブン銀行のサービスならこうし

Point
原則24時間365日、セブン銀行ATMで入金可能。「時間の無駄なく、店舗閉店後も」入金できる！

MAIDO SYSTEM JCS提携で入金できる！硬貨分の売上を可視化

た経理業務の負担も大幅に削減できる。

様々なメリットがあるセブン銀行のサービスだが、入金時に硬貨を入金できないという問題があった。それを解決したのが、まいどソリューションズ(株)の外食店総合管理システム「MAIDO SYSTEM」だ。「MAIDO SYSTEM」の売上管理には硬貨繰越管理機能が標準で装備されており、セブン銀行の「売上入金サービス」を利用してATMに入金しなかった硬貨分の売上金を、「MAIDO SYSTEM」の現金出納帳で確認ができる。繰越金は毎日記録に残るので、そのまま釣銭として利用しても、現金の流れを追跡でき、管理の複雑化や不正の心配はまったくない。

店舗業務と本部機能の効率化につながる、セブン銀行の「売上入金サービス」を検討してみる必要が大いにありそうだ。

月刊食堂2017年12月号に掲載されました。本記事の著作権は、株式会社柴田書店に帰属しております。